

8階病棟

<診療科>

呼吸器内科・結核・総合診療科

<病床数>

59床(一般50床 結核9床)

<職員数>

看護師 29名

看護補助者 4名

部署目標

患者さんの尊厳を守り、患者・家族にとって納得できる看護の提供に努めます。

部署紹介

8階病棟は、一般病床50床と結核病床9床が併設された病棟です。主に肺炎、喘息、慢性閉塞性肺疾患、肺癌、結核など呼吸器疾患の患者さんを受け入れ、抗癌剤治療・放射線療法その他、在宅酸素療法導入、気管支鏡検査、睡眠時無呼吸症候群の検査なども行っています。息切れなどの症状を緩和させる目的で、リハビリテーションスタッフと共に呼吸リハビリテーションを行っているほか、ラジオ体操を取り入れ、リハビリテーション・レクリエーションを積極的に行っています。

「身体抑制のない看護」を目指し、認知症ケアチームと協力しながら、患者の持てる力を活かしたケアの実践へ日々チャレンジを重ねています。患者さんの状態に応じ、散歩や折り紙、塗り絵、風船バレーボールなど、日中はできるだけベッドから離れ生活できるよう、気分転換を図りながらリアリティーオリエンテーションを実施しています。

退院支援にも力を入れており、退院後訪問や、ケアマネジャー・訪問看護師等地域の看護、介護職種の方との情報共有や、院内多職種が連携し患者さん一人一人の生活の質の向上を目指した看護を提供出来るようスタッフ一丸となり取り組んでいます。

8階病棟は病院の最上階にあり、晴れた日には岩手山や早池峰山が一望でき、患者さんやご家族の目を楽しませています。

